

安全データシート (SDS)

作成日 2005 年 11 月 30 日

改訂日 2017 年 2 月 7 日

1. 化学品 (製品) 及び会社情報

製 品 名 : JA-30 ブルーフォーム
会 社 名 : 株式会社ジャパンアイビック
会 社 住 所 : 〒262-0045 千葉県花見川区作新台 5 丁目 4 番 1 号
担 当 部 門 : 開発営業部
電 話 番 号 : 043-259-9461
F A X 番 号 : 043-259-9571
緊急連絡先 : 043-259-9461
推 奨 用 途 : ダクトフランジ用ガスケット
整 理 番 号 : 0013

2. 危険有害性の要約

基本材料部分

分類の名称: 分類基準に該当しない

危 険 性: 基本材料・・消防法に基づく火災予防条例の「特殊可燃物」に該当する。

有 害 性: 剥離紙・・燃焼・分解により、CO₂、COを発生することがあるので、注意する。

環 境 影 響: 該当しない

簡易接着部分

分類の名称: 引火性液体、急性毒性物質、その他の有害性物質

危 険 性: 揮発性、引火性の強い有機溶剤を使用した粘調液体で常温で蒸気を発散、発散した蒸気は空気より重く低いところに滞留し、空気と一定の割合で混合されると爆発性混合ガスになる。

有 害 性: 蒸気は、目、鼻、喉を刺激することがある。有機溶剤中毒予防規則に従ってください。

環 境 影 響: 知見なし

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区分: 混合物

化学名 基本材料 : エチレン酢酸ビニル共重合体発泡体

簡易粘着部分 : アクリル樹脂系粘着剤

剥離紙 : ポリエチレン及びシリコーン皮膜紙

化学分類 基本材料 : オレフィン系プラスチック発泡体

基本材料成分

主要原料: エチレン酢酸ビニル共重合体

CAS No.: 24937-78-8

簡易粘着成分

アクリル樹脂系粘着剤: アクリル樹脂

剥離紙成分

セルロース繊維集合体

4. 応急措置

基本材料 : 適切な取扱いを行う限り人体に影響がない。

簡易粘着部分 : 目に入った場合、こすらずに異物感がなくなるまで清水で、洗浄し必要に応じて、医師の診断を受ける。

: 皮膚に付着した場合、水又は微温湯で洗浄の後、石鹼でよく洗う。

: 多量に飲みこんだ場合は、吐かせた後、医師の手当てを受ける。

: 吸入した場合清浄な水でうがい、洗浄などを行い除去する
(一般の異物と同様)。場合によっては、医師の診断を仰ぐ。

5.火災時の措置

消火方法：空気呼吸器を着用して消火に当たる。また、粘着剤部分は、延焼し易いので、火元への供給を断ち風上より消火活動を行う。

消火剤：散水、ドライケミカル、泡、炭酸ガス。

※消火時、アセトアルデヒド、一酸化炭素などの有毒性ガスを含む恐れがある為、自給式の呼吸装置が望ましい。

6.漏出時の措置

包装（梱包）が破損して簡易粘着部分が露出または、放出等した場合には、元の包装に戻し、破損部分を粘着テープで補修するか、または同等の再包装を行なう。

但し、措置する際に溶剤の吸引を避けるため「暴露防止措置」の保護具を装着すること。

7.取り扱い及び保管上の注意

取り扱い：取り扱いは、火気厳禁とし、通風、換気をよくし発散を出来るだけ抑え作業環境を許容濃度以下に保つよう努めること。

: 取り扱いは、保護具（ゴム手袋・保護メガネ・保護マスク・安全靴・作業着など）を着用すること。

: 消防法、労働安全衛生法など、関連法令の定めるところに従うこと。

: 雨水などがかからないように保管をして下さい。

: 取り扱い場所周辺の火気使用を禁止し、静電気、衝撃火花などによる着火源が生じないように注意をする。

: 直接口に入れたりしない。

: 摩擦などによる静電気ショックや静電気障害に注意する。

: 輸送あるいは保管時、荷崩れ防止策を講じるようにする。多段に積むと荷崩れを起こしやすく、思わぬ怪我をする事がある。

保管：直射日光、水漏れ、急激な温度変化を避け、火気源の無い場所に保管する。

: 一定の決められた場所に保管する。

: 雨、風の当たらないところに保管する。梱包の破れなどによる製品の飛散を防止する。

8.暴露防止及び保護措置

管理濃度(アクリル樹脂系粘着剤)：酢酸エチル 400ppm

許容濃度（日本産業衛生学会）：酢酸エチル 200ppm(720mg/m³)

ACGIH : 酢酸ビニルモノマー 10ppm(35 mg/m³)

: 酢酸エチル 400ppm(1440 mg/m³)

9.物理的及び化学的性質

外観：柔らかい固体

揮発性：無し

溶解度：水にほとんど溶けない

腐食性：無し

臭気：かすかなアンモニア臭

10.安定性及び反応性

引火点：データなし

発火点：データなし

沸点：該当しない

凝固点：該当しない

見掛け密度：35 (kg/m³) 以上 60 (kg/m³) 以下

蒸気圧：該当しない

蒸気密度：該当しない

Ph : 該当しない

安定性・反応性：良・反応性なし

蒸気圧：95mmHg (25℃)・・・酢酸エチル

11.有害性情報

基本材料部分

有害分解生成物：データなし

有害な重合反応：知見なし

簡易粘着部分

急性毒性：LD₅₀ (経口) ラット 2920mg/kg (酢酸ビニルモノマー)

: LC₅₀ (吸入) ラット 11400mg/m³/4H (酢酸ビニルモノマー)

: LD₅₀ (皮膚) ラビット 2335mg/kg (酢酸ビニルモノマー)

: LD₅₀ (経口) ラット 5620mg/kg (酢酸エチル)

: LC₅₀ (吸入) ラット 200000mg/m³ (酢酸エチル)

: LD₅₀ (皮膚) ラビット >20ml/kg (酢酸エチル)

刺激性：目・鼻・喉を刺激します。

変異原性：含有する酢酸ビニルモノマーは、変異原性有り。

(人遺伝子へ、影響する可能性有り)

12.環境影響情報

分離性：知見なし

残留性・分離性：知見なし

蓄積性：知見なし

その他：知見なし

13.廃棄上の注意

廃棄する場合は、周辺に飛散しないように注意し、廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃棄物処理法）の区分に従って処分すること。公認の産業廃棄物業者、もしくは地方公共団体がその処理を行なっている場合は、その団体に委託して処理する事も出来る。

14.輸送上の注意

輸送中に包装などが破損した場合は、製品の飛散がないようにする。転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を行う。

15.適用法令

基本材料：東京都火災予防例第34条

簡易粘着部分：消防法（危険物第四類第一石油類）

安衛法有機溶剤中毒予防規則（第2種有機溶剤）

安衛法57条表示物質、安衛法施行令第一危険物

労働省平成9年指針告示7号物質

16.その他の情報

本資料の記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しており、内容は新しい知見により改訂されることがあります。また、記載の注意事項は通常取り扱いを対象としたものであって、特殊な取り扱いの場合は用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご使用ください。

本資料の記載内容は情報提供であって、保証するものではありません。

この危険有害性情報は、工業的用途について一般的な取り扱い等を前提に作成したものです。従って、実際の取り扱い等においては、ここに記載した危険有害性情報を参考にし、十分な注意の上取り扱ってください。
